

テキパキ通信



発行者：公明党豊島区議団一南池袋2-45-1区役所内公明控室 《木下ひろし連絡先》長崎3-15-10

ご挨拶

区議会議員 木下広

日頃より御世話になり誠にありがとうございます。させていただきます。

豊島区議会第三回定例会は、10月29日最終日をむかえ、27年度決算等が議決されました。

木下広は決算委員として豊島区の様々な課題について、高野区長、三田教育長に区政を質しました。今回のテキパキ通信は公明新聞で取り上げられた木下の地域実績。決算委員会で提案、要望などを中心に纏めました。

椎名橋下広場にLEDを設置

地域・商店街の声の実現



木下は西武池袋線椎名町駅周辺整備に長年取り組んできました。北口の交番問題では、地域住民の強い要望を受け、長橋都議や高野区長と連携して交番の北口存続が実現しました。更に、地域の長年の要望であった駅前コミュニティ広場も椎名橋下に実現しましたが完成後、橋の下ということもあり、イベントを行う際暗くて、もう少し、明るい照明をとの要望を商店会長や地域住民から陳情を受けました。早速、長橋都議と木下が区に要望し、LED照明が追加設置され商店街の皆さん初め、住民の方々からも明るくなり助かったと喜ばれています。

【公明新聞11/6紙面に掲載されました】

記事では地元の藤木喜芳さんが、子どもをもつ親として、暗かった橋下が、LED設置で明るくなり、子どもを遊ばせても安全と、保護者に喜ばれていることが紹介されました。取材にご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

平成28年決算委員会で要望・提案

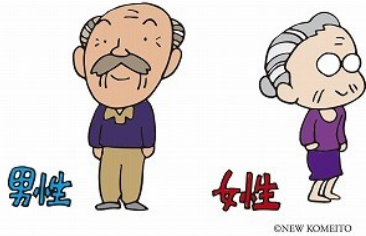
開かれた区議会！議会改革を推進



新庁舎の議会施設が大きく拡充されました、書画カメラや対面方式の本会議場体制など新しく税金投入された施設については、急ぎ活用すべきである。イデオロギーを超えて、より開かれた議会改革の努力を与野党ともに進める事を提案しました。



成年後見人制度の充実に取り組み



高齢化率が年々進んでいくなか、成年後見人制度活用の増加が見込まれます。申し立て手続きが複雑、分かりにくいという声が聴かれるため区として更なる丁寧なPRを要望しました。社会貢献型後見人の養成も東京都が終了して、区に移管している中、区として更なる養成を求めました。

消防団施設整備への支援

4月の熊本地震では傷病者の輸送や避難所での物資の割り振りなど、地域を熟知している消防団の活躍が被災者から感謝されました。首都直下地震を想定した本区の防災でも消防団の活躍に期待が高まっています。木下は豊島消防団と池袋消防団の分団施設に大きな差があることをかねてから指摘。消防団施設の拡充への区の支援を要望しました。



木密不燃化10年プロジェクト

「木密解消10年プロジェクト」について地元住民としては、事業が一向に進んでいない感がある、隣家との難しい交渉を丁寧に進めて、更なる安全・安心まちづくりを要望しました。また、建て替え助成事業について、地域外の地主へのアプローチを徹底することを要望。



区民の真心に感謝

区内各地の公園や区道で、ボランティアの方々が清掃や整備に尽力して下さっています。区としてボランティアの方々を顕彰して、血の通った行政を要望。目白三丁目のJRに沿った区道で約4年間、毎日清掃をされている方の活動を紹介。行政として真心に応えていく事を要望しました。

【公明党無料法律相談のご案内】

毎月第1、第3木曜日、14時から 区役所4F公明控室 TEL 3981-1428
e-mail; kinosan@t.toshima.ne.jp ご意見ご要望をお気軽にお寄せ下さい

木下動画

